

Ichinomiya  
Walkable Street Design Project 2021

空間デザイン2021

# まちなかウォークアブル社会実験 「ストリートチャレンジ2021」

ウォークアブル空間デザインプロジェクトのはじめての取り組みとして、約3週間をかけてまちなかを使いこなす社会実験を行いました。

実施期間 | 2021.10.22(金) - 11.12(金)

## ねらい

- まちなかをつかいこなす様々なプレイヤーを巻き込むきっかけを作りたい。
- まちなかの居心地の良さを改善することで、歩き訪れる人の数や滞在時間を増やしたい。
- 将来的に、今よりもっとまちなかが人中心の空間に転換するための可能性を探りたい。

## 取り組み

- まちなかを使いこなすプログラムを公募し、18プログラムが参加!
- 銀座通りと本町通りに路上建築やストリートファニチャーを設置し、様々な過ごし方ができるまちなかに!
- 銀座通りを3日間通行止めとして様々なプログラムを展開し、自動車への影響を調査!



### 参加者一覧

末松グニエ文 / studioほっとphoto / 株式会社 エコ建築考房 / 尾州のカレント / いちのみや秋まつり実行委員会 / 登録商標 神楽饗 / TokinTokin/sotocasa/mizube38 / パーラーユーモア / Hauska Paikka (ハウスカパイッカ) / キオン・ステューディオ / burrito7 / POLA アスティー宮店 / boccheno / BounceClub138ママ / アートドッグズ実行委員会 / FMいちのみや株式会社 / りぷらぼ

## 数字で見る実績



1日のストリートファニチャー等利用者<sup>※3</sup>



滞在性向上が「よい」と回答した人の割合<sup>※4</sup>



※1 10月22日の17時から21時、10月23日と24日のそれぞれ9時から21時の銀座通り、本町通りそれぞれ1地点の歩行者数の合計概数 / ※2 社会実験前と実験中のそれぞれ3週間の、銀座通りと本町通りの歩行者数の比較(1日平均・概数) / ※3 銀座通りのストリートファニチャー等利用者の1日平均概数 / ※4 通行止め3日間にまちなかに訪れた方、社会実験中にベンチを利用された方のうち、まちなかにベンチを置くなど人が滞在しやすくなることに対して良いと回答した率

### 心地がよい居場所

社会実験として、歩き訪れる人の数や滞在時間を増やすため《路上建築》と《ストリートファニチャー》を銀座通りに置きました。《路上建築》は車道と歩道のスケールを緩やかに繋ぐ屋根とベンチが特徴です。《ストリートファニチャー》はいくつかの高さの水平面が公共空間で期待される様々なふるまいを受け止めるつくりとしました。



路上建築

アーケード下の遊び場



ファッションショー

## 記録

## 社会実験の



SUP



夢織マルシェ



ひつじ



ストリートファニチャー



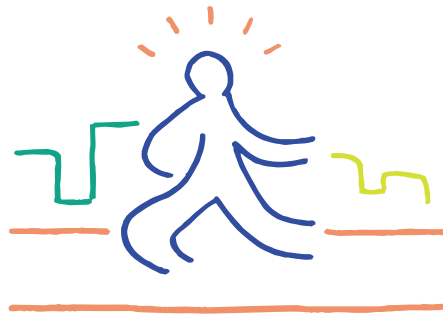
ストリートションヘル

### まちなかのアクティビティ

駅ナカ・駅前・本町にてションヘル織機を実際に動かしたり、夜の銀座通りのファッションショー、商店街におけるSUPヨガ体験やひつじの出現など「まちなかの公共空間をこんな風に使ってみたい!」という一宮らしさあふれるアイデアを実現した社会実験でした。

中心市街地である一宮駅周辺約1km圏内において、車から人が主役となるよう居心地がよい歩きたくなる空間づくりを民間と行政が一緒になって取り組むプロジェクトです。まちとひとつのつながりや交流を豊かにし、文化と魅力を次世代へとつなぎ、持続可能な豊かな日常をすごせるまちづくりを目指します。

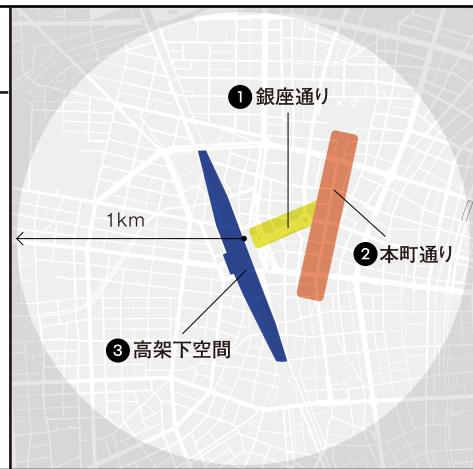
## プロジェクトの目的



## プロジェクトエリア

一宮駅周辺約1km圏内のまちなかにある道路、公園などのパブリック空間と商業エリアを含む一体的な範囲を対象とします。

- ① 駅から東にのびるシンボルロード「銀座通り」
  - ② 真清田神社参道の商店街「本町通り」
  - ③ 駅と南北の都市公園を結ぶ「高架下空間」
- 3つの動線を軸にプロジェクトを考えます。



以下の3つの枠組みで取り組みを進めます。社会実験などで色々なチャレンジを行い、様々な方を巻き込みながら、持続的に取り組みを展開します。

## プロジェクトの枠組み

### つかう Playing



まちなかの様々な可能性を持った場所を活用する仕組みをつくり、まちに多様な賑わいと動きを生み出す取り組みを展開します。

### つくる Planning



まちなかの中心的なパブリック空間について、今よりもっと居心地がよく、過ごしやすい空間づくりを進めます。

### つなぐ Platform



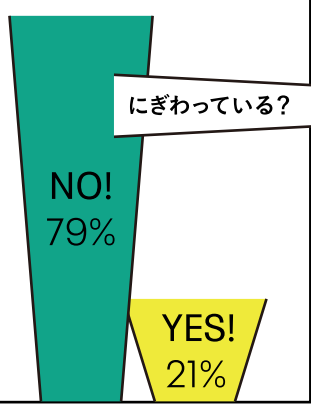
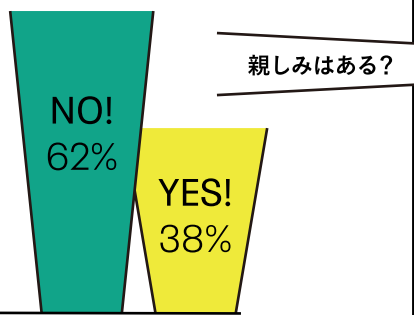
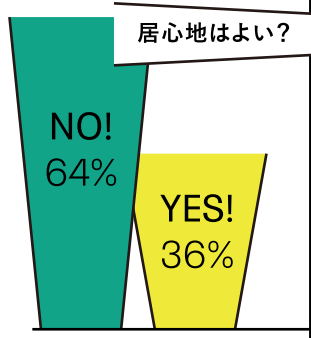
これまで一宮市内でバラバラに活動してきた人や団体が一体となって未来のすがたを話し合い、取り組むためのエリアプラットフォームを育てます。

## プロジェクトのロードマップ

2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度以降
	様々な実験を繰り返しながら、 みんなで未来のすがたを話し合い共有する		民間・行政のさまざまな主体が未来のすがたを目指してそれぞれにできることを取り組む		
	かたちにしてから具体化				

まちなかに対する市民の声は…

- 約8割の回答者が、まちなかにはにぎわいを感じないと回答しています。
- 「居心地が良い」「親しみがある」と回答している方も、市民の半数以下です。



※二〇二〇年度市政アンケートの調査結果  
回答者約二二〇〇名(三〇〇〇名配布)

まちなかの現状は…

- 民地も含めプロジェクトエリアの面積の4分の1が車道です。
- 真清田神社や公園以外に、まちなかのみどりが少ないです。
- 空き地、空き家、遊休地などの低未利用地や平面駐車場が増加しています。



空き家が目立つ裏路地のまちなみ



みどりが少なく駐車場や車道、自動車が多い中心の空間

- 1日約9万人の人が乗降する一宮駅がありながら、まちなかに若者が集まる場所や、オフィスなどの働く場所も少ないため、駅からまちへと人の流れがありません。
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、昼間の来街者数はさらに減少しています。

銀座通りの昼間



本町通りの昼間

人の流れは…

# 未来デザインワークショップ

一宮のまちなか空間で実現したい未来のすがたや役割分担を様々な立場の人が話し合っ共有し、必要な取組みを地域や民間や社会実験で活動を行った方々などと一緒に考えて考える場です。



第1回

## 一宮のまちなかで実現したい未来を想像（創造）しよう

開催日 | 2021.12.15  
場所 | オリナス一宮

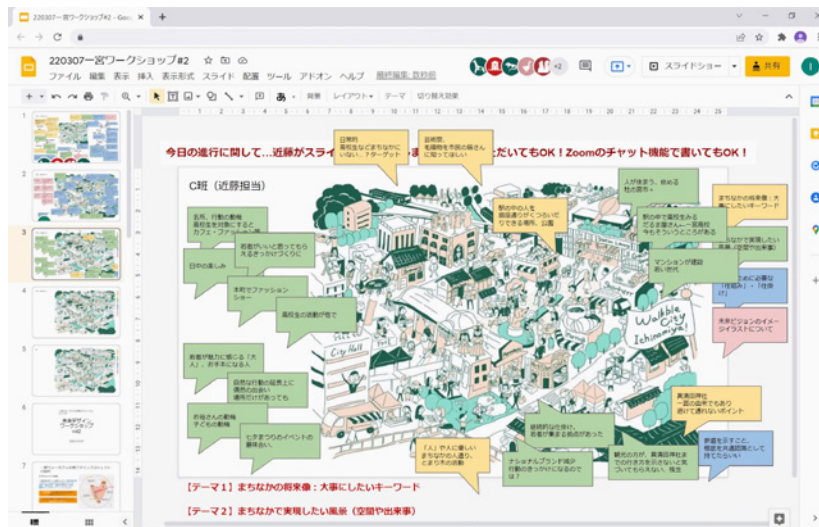
- まちなかに暮らし働く人や、社会実験の参加者をはじめ、まちなかに関心のある市民や地元団体・企業などが集まって、「将来、こうなってほしい」と語り合いました。
- 「文化が沸き起こるまちなか」「まちなかでのみどり癒やし」「子どもが遊ぶ風景へ」など、まちなかの可能性についてそれぞれの想いを話し合いました。

第2回

## 一宮の未来デザインを構想しよう

開催日 | 2022.3.7  
場所 | オンライン

- まちなかに関心のある市民や地元団体・企業などが集まって前回のさまざまな想いをもとにした未来のイラストを眺めながら、未来のまちなかを実現するためのアイデアを話し合いました。
- 若い世代がチャレンジしやすい環境や仕組みをどのようにするのか、まちなかの様々な文化や歴史、魅力をどのように盛り上げるのか、まちなかだけでなく一宮市全体とどのように連携するのか、などの話題で盛り上がりました。これらを実現するために必要な組織、仕組み、制度について話し合いました。



# いろんな想いを紡ぐ 未来のまちなか

## みどりがあり子どももくつろげるまち

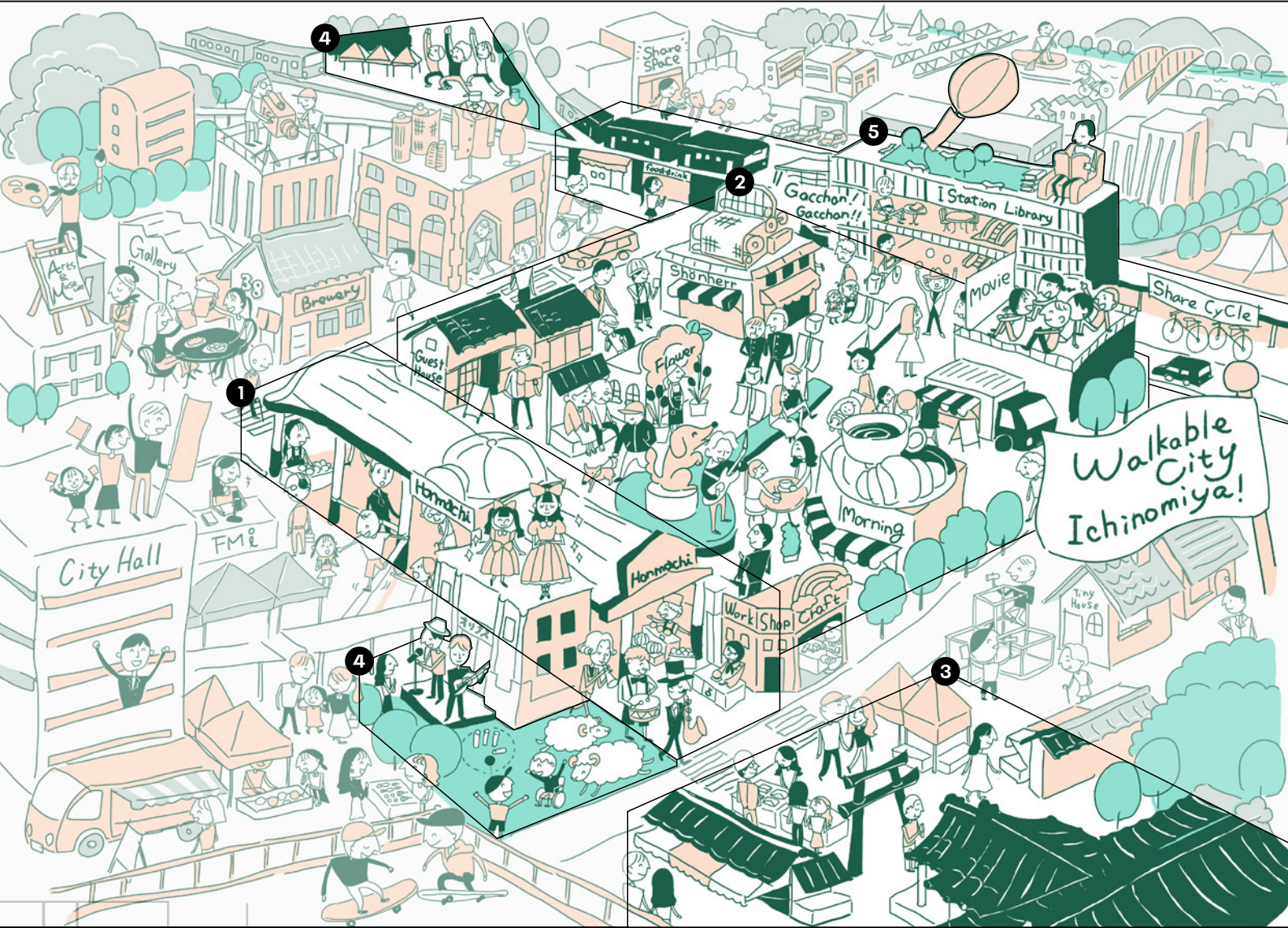
- ・駅からまちなかまで続く大きな公園や広場があるといい。
- ・駅前にもっと緑の空間がほしい!
- ・子どもが遊べる、楽しめる空間が駅前や駅にちかいところにあるといいな~
- ・子どもと絵本、そこに人が集まる風景。
- ・小さいころから色々なコトに触れられる環境や可能性がわかる空間づくり。

## 一宮らしさや文化を感じられるまち

- ・「セーイ」のPRだけでなくファッションショーや手に触れられる店があるね。
- ・喫茶文化のほか味噌煮込みなど一宮発祥の文化や真清田神社を感じられるまちへ。
- ・一宮らしさが「せーい」ならばまちなかにも「ひつじ」がいる風景を日常にしたい!
- ・まちなかは商いだけでなく文化的な拠点として人が集まる場所へ...
- ・まちとして若い人が集まれるカルチャーを育てることを考えるべき。

## 若者よそ者がチャレンジできるまち

- ・公共空間や空き家、空き店舗を活かして若者やよそ者がどンドンチャレンジ!
- ・よそ者も関われる居場所づくり。(ゲストハウス)
- ・スケート跡跡を人気のスケボーパークに!?
- ・若者に空間を提供して使ってもらう仕組みづくり。
- ・若者が参加するには間口を開き、そこから見えることやお互いにどんな人がいるかを知り、共有することが大事。



ポイン  
ト  
ま  
ち  
な  
か  
づ  
か  
い  
の

- ① 本町通りをつかう ———— アーケード下の歩行者専用空間 / 店舗前の歩道
- ② 銀座通りをつかう ———— 広い歩道空間 / 広場化できる車道空間 / 注目を浴びる駅前広場
- ③ 真清田神社まわりをつかう ———— 宮前三八市場 / 社叢林と大宮公園 / 閉鎖する旧スケート場
- ④ みどりやひろばをつかう ———— 市役所まわりの夢織り広場と葵公園 / みどりがある稲荷公園と梅ヶ枝公園
- ⑤ つかわれていないところをつかう ———— 商店街の空き店舗とその周辺路地 / 駐輪場以外の高架下 / 宮前の空き店舗

# 未来のすがたを創るプラットフォーム

まちなかの未来のすがたを創るためのビジョンや仕組みをつくるプラットフォーム。まちの中と外のひとが一緒になることで、まち全体が良くなるようなアイデアも浮かぶかも。

